

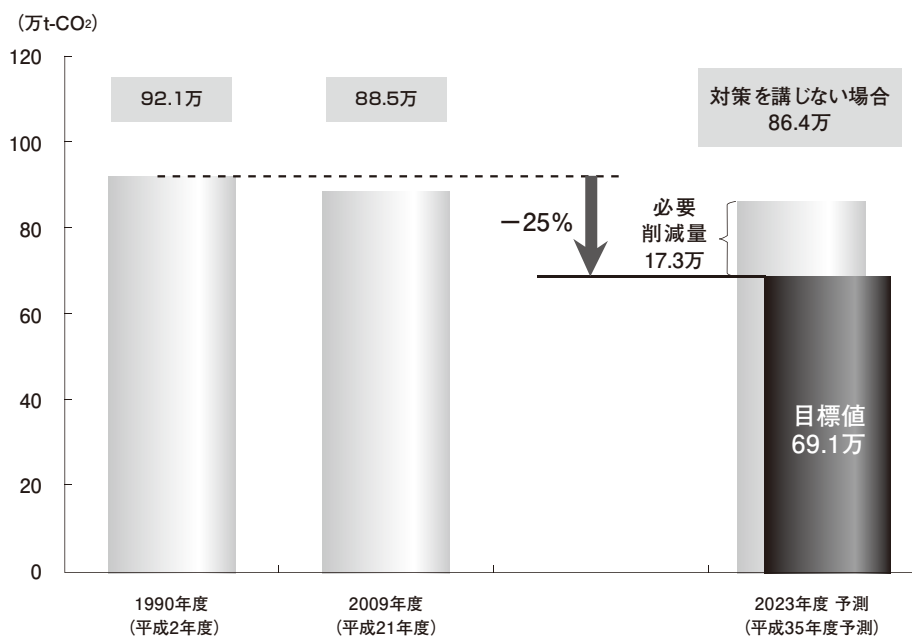
## 1 温室効果ガス削減目標

本計画では、国の掲げる削減目標、京都府の掲げる削減目標を踏まえ、本市における役割を考慮した上で、最大限の努力による削減目標を設定します。

宇治市域における温室効果ガス排出量を  
2023（平成35）年度までに  
1990（平成2）年度比 **25% 以上** 削減することをめざします。

温室効果ガス削減のためには、国や京都府が行う地球温暖化対策についても連携・協力し、本市における対策を効果的に進める必要があります。

そのため、国や京都府の削減目標や対策の方向性を踏まえ、本計画の削減目標についても、状況に応じて見直しを行うこととします。



目標年度である2023（平成35）年度までに、温室効果ガスを1990（平成2）年度比25%以上削減することを目標とします。

対策を講じなかった場合の2023（平成35）年度の温室効果ガス排出量は約86.4万 t-CO<sub>2</sub>と見込まれることから、目標達成のためには、全体で約17.3万 t-CO<sub>2</sub>の削減が必要となります。

本計画で掲げる削減目標を達成するため、見込んでいる削減目標量の目安は以下のとおりです。  
 また、本計画では、国や京都府が行う地球温暖化対策についても連携・協力しながら推進することとし、本市において効果が期待される分を削減目標量に見込んでいます。

(削減目標量の内訳については、資料編参照)

■ 部門ごとの削減目標量

(t-CO<sub>2</sub>)

部 門	1990年度 (基準年度)	2009年度 (現況年度)	2023年度 (対策を講じない場合)		2023年度 目標値		削減目標量 (①-②)
			排出量①	1990年度比	排出量②	1990年度比	
産業部門	44.1万	30.0万	23.4万	-46.8%	21.6万	-51.0%	1.8万
運輸部門	19.9万	24.2万	24.5万	23.0%	18.6万	-6.5%	5.9万
民生家庭部門	14.7万	18.1万	21.5万	46.6%	15.7万	6.8%	5.8万
民生業務部門	12.4万	15.2万	16.0万	29.1%	12.3万	-0.8%	3.7万
廃棄物部門	1.0万	1.0万	1.0万	-7.0%	0.9万	-10.0%	0.1万
合 計	約92.1万	約88.5万	約86.4万	-6.2%	約69.1万	-25.0%	約17.3万

■ 対策の柱ごとの削減目標量

	削減目標量 (t-CO <sub>2</sub> )	対象部門
<b>その1</b> エネルギーを大事にしよう ＜省エネルギーの推進＞	10.8万	産業・民生業務・民生家庭
<b>その2</b> エネルギーを変えてみよう ＜再生可能エネルギーの導入推進＞	0.5万	
<b>その3</b> みどりを生かそう ＜緑化対策の推進＞	0.0万	
<b>その4</b> ものを循環させよう ＜循環型社会づくりの推進＞	0.1万	廃棄物
<b>その5</b> 移動もエコにしよう ＜交通面での対策推進＞	5.9万	運輸
合 計	約 17.3万	